

教科 【 音楽 】

■生徒の状況

- ・全体的に意欲的に取り組んでいる。
- ・パート練習では、リーダーシップをとれたり、主体的に取り組めたりできる一方、集中が続かない生徒もいる。
- ・鑑賞は学年が進むにつれて深い聞き取りができるようになってきている。
- ・楽譜を読み取って歌うことが難しい生徒もいる。

■指導における課題

- ・学習・練習のねらいに対しての理解度に差がある。
- ・鑑賞ワークシートや学習プリントなど、記述することが苦手な生徒が一定数いる。
- ・曲の内容を読み取ることが難しい生徒もいて、合唱を作るのに時間がかかる。

■授業革新推進に向けての具体的な方策

視点1 板橋区授業スタンダードの徹底、及び板橋区授業スタンダードSの取組	・意欲的・主体的に課題に取り組めるように焦点化したねらいの提示、成果の発表・励まし等を行う。 ・楽典の内容が読譜に生かせるよう、日々の活動の中で絶えず説明を行う。
視点2 ICT環境の適切な維持と活用 個別最適な学び・協働的な学びの実現	・パートリーダーを中心に意見交換をさせ教え合いにつなげる。 ・映像教材等の精選に務めワークシートの工夫をする。
視点3 総合的な学習の時間との連携	・「国歌を聞きメロディーや歌詞の特徴を知ろう」 国際理解教育と連携し、ワールドカップ、オリンピック、アジア大会など国際的行事の際に、音楽を通して様々な国や民族を知ることができるようにする。 ・「チャイムを作ろう」 福祉教育と連携し、注意喚起ができ、耳に優しく届くメロディーとは何かを考えながら、作成する。